

# 13 方形石の施工方法

(アースウォーツ/桂林/ソレアド/カミニート/ジャワ鉄平/アクバル/ジャイプール/キュリオル/オールドポルフィリー)

「方形石」カラーページP.216-217、220~226、235

〈アースウォーツ/桂林/ソレアド/カミニート/ジャワ鉄平/アクバル/ジャイプール/キュリオル/オールドポルフィリー〉

## ① 路盤施工

クラッシュラン(C-30またはRC-30)を、仕上がり高さを考慮して厚さ100mmになるよう十分に締固めを行い、平坦な路盤を作ります。排水勾配は必ず路盤で確保してください。

P.18参照

## ② 下地コンクリート打設

設計図に従い、下地コンクリートを打設します。

## ③ 下地施工

コンクリート面の十分な清掃を行い、適度に散水してください。敷きモルタルを30~50mm厚にならし、下地を作ります。その際、敷きモルタルは締固めないでください。勾配の調整は敷きモルタルではなく、必ず下地コンクリートで行ってください。

## ④ 仮並べ

色幅、厚みにばらつきがあるため、仮並べ、ミキシングをし、色調、平面バランスの確認をします。

## ⑤ 貼り付け

敷きモルタルの上にセメントペーストを用いて石をたたき押さえながら、締固め貼り付けをします。

## ⑥ 目地詰め仕上げ

適切な目地幅を確保してください(10mmまたは15mmを標準とします)。

目地詰めは乾燥を確認してから行ってください。

目地材はモルタル(セメント:砂=1:2(容積比))を現場調合し、使用してください。

目地詰めの際は、石の表面にモルタルが残らないように拭き取りを十分に行ってください。

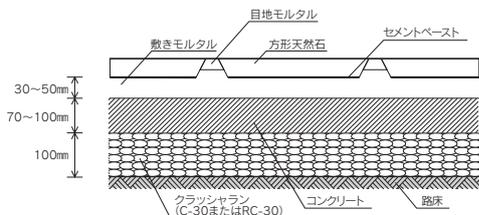


図13-1 アースウォーツ/桂林/ソレアド/カミニート/ジャワ鉄平/アクバル/ジャイプール/キュリオル/オールドポルフィリー参考施工図

### ⚠️ ご注意

- ・ホワイト系石材をモルタルで施工する場合、ホワイトセメントをご使用ください。普通セメントを使用すると黄変の原因になります。
- ・ラジャストーンは断面が船底形になっています。平滑な面が表面です。また、ハンドカット製法により厚さのばらつきが大きいので、下地の厚さは十分に取ってください。

〈アナトリアの施工方法〉

## ① 路盤施工

クラッシュラン(C-30またはRC-30)を、仕上がり高さを考慮して厚さ100mmになるよう十分に締固めを行い、平坦な路盤を作ります。排水勾配は必ず路盤で確保してください。

P.18参照

## ② 下地コンクリート打設

設計図に従い、下地コンクリートを打設します。

## ③ 下地施工

コンクリート面の十分な清掃を行い、適度に散水してください。敷きモルタルを30~50mm厚にならし、下地を作ります。その際、敷きモルタルは締固めないでください。勾配の調整は敷きモルタルではなく、必ず下地コンクリートで行ってください。

## ④ 仮並べ

色幅にばらつきがあるため、仮並べ、ミキシングをし、色調の確認をします。

## ⑤ 貼り付け

敷きモルタルの上にセメントペーストを用いて石をたたき押さえながら、締固め貼り付けをします。

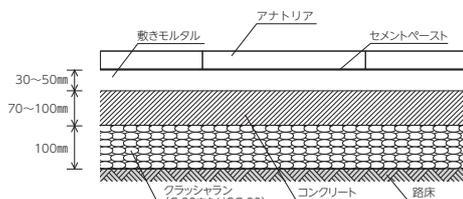


図13-2 アナトリア参考施工図

### ⚠️ ご注意

- ・アナトリアは突き合わせ目地施工を基本としていますが、2.5mm以下の細目砂や珪砂などでの化粧目地仕上げも可能です。